



● はじめに

最近よく見聞きするワードに「ネイチャーポジティブ (Nature Positive)」があります。日本語では「自然再興」と訳され、『自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させること』と基本的に認識されており、生物多様性における重要な考えとなっています¹⁾。なお、建設分野は世界の生物多様性の損失原因の最大 30%を占めるとされています。そこで今回は、ネイチャーポジティブの始まりや国際的な目標などについて整理し、これから私たちが取るべき行動を考える参考にしたいと思います。

● ネイチャーポジティブの始まり

① 生物多様性条約

生物の多様性の保全を目的とした条約で、1992 年にブラジルのリオデジャネイロで開催された国連環境開発会議 (地球サミット) で採択されました。我が国は 1993 年 5 月にこの条約を締結しています。この時代にはネイチャーポジティブという言葉はありませんでしたが、ここが起点になっているようです。

なお、この地球サミットでは「気候変動枠組条約」も採択されており、この 2 つの条約は双子の条約ともいわれています。

② ネイチャーポジティブ

気候変動分野では、2015 年の COP21 で採択されたパリ協定など大きな進展がみられました。この成功体験を受け、生物多様性分野でも明確なコンセプトが必要とされるようになっていました。そんな折、2021 年 2 月に英国財務省が「生物多様性の経済学」を発表し、1992 年をベースとして地球全体の生物多様性を前提とする「自然資本」が 40%喪失しているという衝撃的な内容を明らかにしました。

これを受ける形で、2021 年 6 月の G7 サミットで発表されたのが、「ネイチャーポジティブ」です。このサミットでは、取り組むべき基本的な目標が『G7・2030 年自然協約』という形で明記されています。

● G7・2030 年「自然協約」の内容

自然協約の主な内容を以下に列記します。

★ A. 我々、G7 首脳は、2030 年までに生物多様性の損失を止めて反転させるという世界的な使命をコミットする。(中略)

★ C. (中略) 我々の世界は、ネット・ゼロを達成するのみならず、(中略)、人々と地球双方にとって利益となるようなネイチャーポジティブを達成しなければならない。(中略)

★ (3A) この 10 年間に必要とされる、保全と回復の努力のための重要な基礎として、2030 年までに世界の陸地の少なくとも 30%及び世界の海洋の少なくとも 30%を保全又は保護するための新たな世界目標を支持すること[※]。(中略)

※この目標は、30by30 (サーティ・バイ・サーティ) と呼ばれています。

● 昆明・モンリオール生物多様性枠組

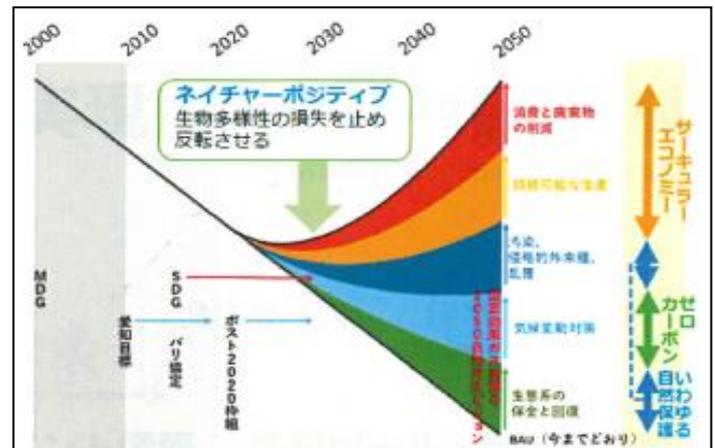
2022 年 12 月に開催された「第 15 回生物多様性条約締約国会議 (COP15)」において、生物多様性に関する新たな世界目標である『昆明・モンリオール生物多様性枠組』が採択されています。

この新枠組は、2050 年ビジョン、2030 年ミッション、2050 年グローバルゴール、2030 年グローバルターゲット、及びその他の関連要素から構成されています。2030 年グローバルターゲットには、日本が特に重視している 30by30 や自然を活用した解決策などの要素に加え、進捗を明確にするために 8 個の数値目標が盛り込まれています。²⁾

また、この枠組を踏まえて、我が国の新たな生物多様性の保全と持続可能な利用に関する基本的な計画として、『生物多様性国家戦略 2023-2030』が 2023 年 3 月に閣議決定されています。

● 生物多様性の損失を減らし、回復させる行動の内訳

生物多様性条約事務局が 2020 年 9 月に取りまとめた「地球規模生物多様性概況第 5 版 (GBO5)」の図の右端に分かり易い説明を追記したものが、環境省のホームページ³⁾に掲載されていたので、紹介します。



● おわりに

気候変動への対応とともに、生物多様性の保全・回復が、我々の地球環境の未来を左右するのではないかと考えています。

本稿が、読者の皆様が生物多様性の保全・回復の重要性を考える機会になれば幸いです。

<参考とした主な資料>

- 1) 特集 今からはじまるネイチャーポジティブ : 土木學會誌 Vol.109 No.8,2024 年 8 月
- 2) 環境省ホームページ https://www.biodic.go.jp/biodiversity/about/treaty/gbf/km_gbf.html
- 3) 環境省ホームページ <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/about/naturepositive/>

作成者：小野寺 徳雄